

平成28年度第2回海外姉妹都市検討市民会議（平成28年10月26日開催）

作業部会の審議の結果を受け、「市民会議としては、海外姉妹都市の候補地をフォスターシティ市に絞って、現地視察等を進めること」が、挙手多数（10対2）で決定した。

1. 海外姉妹都市検討市民会議作業部会での審議の結果について

『平成28年度海外姉妹都市検討市民会議作業部会 報告書』に基づき、作業部会の審議結果の報告を受け、それに対する質疑を行った。

（作業部会 の審議結果の報告内容（概要））

①『候補地』について

海外姉妹都市の候補地はフォスターシティ市とし、スウォンジー市、ケアンズ市を次点とする。

②『交流事業』について

交流事業は、フォスターシティ市から希望や提案のある教育交流やスポーツ交流を中心に考える。

③『交流事業の実施体制』について

海外姉妹都市提携後、（仮）交流協会を立ち上げて交流事業を実施するのが望ましい。

（市民会議からの質疑等）

・なし

2. 候補地について

作業部会の報告を受け、市民会議として、フォスターシティ市を候補地とするかどうか、意見交換を行った。

(主な意見)

- ・フォスターシティ市も候補として良いが、スウォンジー市、ケアンズ市についても、どちらか1つを追加して、2箇所というのはいかがか。
- ・作業部会の報告では、2箇所という話はなかったと思う。
- ・姉妹都市は、そんなに簡単に結べるものではないが、スウォンジー市とケアンズ市については、最初のスタートポイントとなる稲城市長からのラブレターが出せていないというところで、次点になっていることを理解してほしい。

■挙手による確認

委員の挙手による確認を行い、挙手多数(10対2：委員長は除く)で「海外姉妹都市の候補地をフォスターシティ市に絞って、現地視察等を進めること」ことが決定した。

3. 現地視察について

1月初旬に、2泊4日ないし3泊5日のフォスターシティ市現地視察を行うこととし、参加する3人程度のメンバーについて、自薦他薦をいただいた。

(結果)

市民会議の役職者として、安東副委員長は参加が可能とのことだったが、他の参加希望者がいなかったため、欠席されている委員の意向確認も含め、後日、委員長と相談の上、事務局の方で調整を進めることとなった。